

BCP=Business Continuity Plan(事業継続計画)

大地震等によって「組織全体の操業度が著しく低下し、復旧まで時間がかかる局面」を前提に、可能な限り早急に本格復旧ができるよう事前に対策等整理する計画

BCPセミナー開催のご案内

我が国は、「災害大国」と称される通り、熊本地震や東日本大震災などの「地震」、今年の7月豪雨や昨年の台風19号に代表される「水害」と、毎年災害に見舞われています。また、時を同じくして到来した「感染症」は我が国に大きなダメージを与えています。このような脅威が迫りくる時代を生き抜くために企業に求められているのが、脅威に相對しても倒れない強靱性、つまりは「事業継続力」です。本セミナーではこの「事業継続力」について紹介いたします。

特徴

- ①過去の事例から教訓を提示 →BCP策定の際に押さえるべきポイントがつかめます
- ②近隣における自然災害リスクを提示 →BCP策定の必要性を再認識いただけます
- ③自社でリスクを調査する際のコツを提示 →上記②を自身で整理できるようになります
- ④BCP策定の全体像を提示 →「やるべきこと=ゴール」が認識できます
- ⑤BCPとして整備すべき順番を提示 →「何からやるべきか」が認識できます

日時	令和2年10月20日(火) 14:00~16:00(受付開始13:30)
場所	志免町立町民センター(糟屋郡志免町志免中央一丁目2番1号) 2階 視聴覚室
定員	20名
お申込み方法	裏面の受講申込書にご記入の上、FAXでお申込み下さい。 (用紙は、ご案内担当者にお渡しいただいても結構です)

※先着順で定員に達し次第、受付を締め切らせていただきます。

**参加費
無料**

講演内容

I.BCP整備の必要性

地震・水害から感染症まで、今日の企業を取り巻くリスクを確認し、なぜBCPが必要とされているのかについて紹介します。

II.BCPとは

BCPとは何を指しどのようなことを行うのかを確認します。

III.習熟度に応じたBCPポイント

BCPゼロ状態を早急に脱却するため習熟度に応じた取組ポイントを提示します。

IV.BCPの好事例

BCP策定の参考となる、BCP取組の好事例をご紹介します

(注)上記プログラムは変更になる可能性があります。予めご了承ください。

講師紹介

MS&ADインターリスク総研株式会社
リスクマネジメント第四部
事業継続マネジメントグループ
マネジャー上席コンサルタント 福井 茂

【略歴】

- ・1988年4月保険会社入社
- ・長年営業部門で企業の保険設計を含むリスクマネジメント業務に従事(福岡勤務経験あり)
- ・財団法人2005年日本国際博覧会協会事務局出向し、みなし公務員の経歴あり

【専門領域】

- ・BCP/BCM全般

【実績等】

- ・金融機関向けBCMコンサルティング
- ・感染症対応BCP策定ツールの開発
- ・企業並びに各種業界団体のBCP/BCM策定相談業務

お問合せ先

宇美町商工会

TEL:092-932-0443(担当:北村:田中)

FAX 092-932-7563

■オープンセミナー■

過去の事例から学ぶ BCPセミナー

※本紙1枚で2名様までご記入（お申込）いただけます。

<FAX専用>
受講申込書

貴社名		
部署名		
お電話番号		
FAX番号		
ご住所	〒 -	
お申込情報	お申込①	お申込②
フリガナ		
ご氏名		
お役職		
メールアドレス		

【個人情報のお取り扱いについて】

申込書に記載いただきましたお客さまの情報は、今後のBCPセミナー等に関するご案内に使用することがあります。

※受講決定のご案内は、適宜ファクシミリまたはEメールで送付いたします。

【会場周辺地図】

日時：令和2年10月20日（火）
14：00～16：00
（13：30受付開始）

■セミナー会場のご案内

志免町立町民センター2階 視聴覚室
糟屋郡志免町志免中央一丁目2番1号

アクセス

- 西鉄バス：志免役場前バス停下車

※お車でお越しの際は、町民センター駐車場
をご利用下さい。



<事務局記入欄>

支店・課支社		課支社コード		営業担当者	
代理店・扱者		代理店コード			